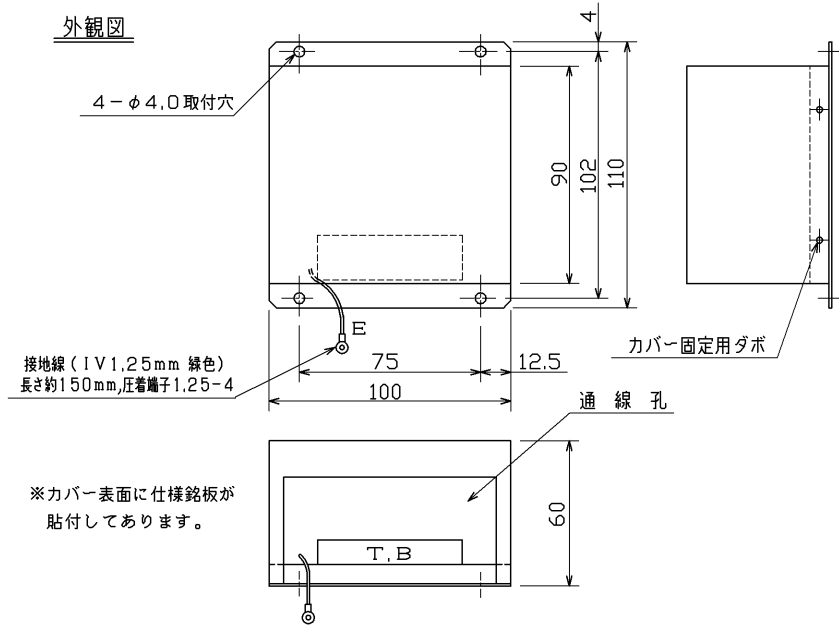


(1992.09 233) 2019.09 003

外觀図



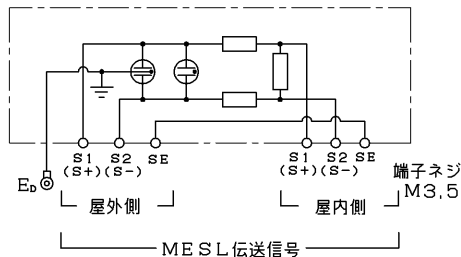
仕様

|          |   |
|----------|---|
| 制御可能システム | MESL-Sシステム、MESLリモコンシステム   |
| 機能       | サージ吸収ユニットの屋外側に進入した外来サージを吸収し、屋内側のMESL伝送信号ラインに接続されている壁SW、端末器等の端末機器を保護します。 |
| MESL伝送方式 | 方式 2線式ランダム伝送直流パルス方式 無極性   |
|          | 定格入力信号電圧 ±24V   |
| 使用周囲温度   | -10℃~40℃  |
| 使用周囲湿度   | 85%RH以下(非結露状態)  |
| 質量       | 約800g   |

ご注意

- (1) 屋外側のMESL伝送信号線には端末機器を接続しないでください。全て屋内側に接続してください。
- (2) サージ吸収ユニットは屋外への出口側及び、屋内・屋外制御盤の入口側に取付けてください。
- (3) 屋内側、屋外側の結線を間違えますと、端末機器の保護ができません。
- (4) 屋外側でのMESL伝送信号の分岐は、サージ吸収ユニットの屋外側で行なってください。
- (5) MESL伝送信号線に挿入されるサージ吸収ユニットは「屋内側」の信号ラインで、1台当り伝送距離50m分に相当します。MESL伝送信号ラインの配線長を計算する場合は、この分も含めてください。(尚、MESL伝送信号消費電流はゼロです。)
- (6) 伝送信号線のシールド線はケースに接続しないで、SE端子に接続してください。
- (7) サージ吸収ユニットは必ずD種接地を行なってください。
- (8) サージ吸収ユニットはMESL伝送信号用です。他システムには使用しないでください。

回路構成図

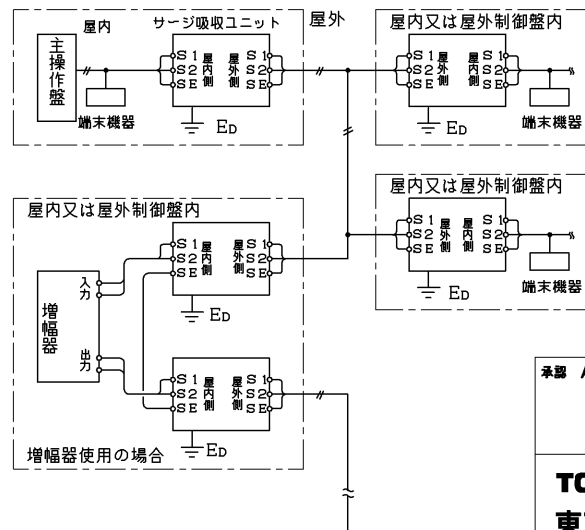


\* ガスアレスタを主要部品として構成しており、次の規格のサージ電圧に対して保護します。

波高値 15KV  
波頭長 1.2μSEC  
波尾長 50μSEC  
極性 正負

\* サージ吸収ユニットに使用している部品は消耗部品です。雷発生頻度により、定期的にサージ吸収ユニットを交換することを推奨します。

結線方法



|   |                     |                           |
|---|---------------------|---------------------------|
| 承認 APPROVED BY<br>高橋  | 担当 CHARGED BY<br>森本 | 名称 TITLE<br>サージ吸収ユニット仕様書  |
| TOSHIBA<br>東芝ライテック株式会社<br>Toshiba Lighting & Technology Corporation |                     | 形名 MODEL NO.<br>TMNFO1A   |
| 図面番号 DRAWING NO.<br>AA2008-01193-02                                 |                     | 第三角法 3RD ANGLE PROJECTION |
|   |                     | 尺度 SCALE 単位 UNITS<br>mm   |

日本国内専用 (Use only in Japan)